



特例退職被保険者制度に ついて



出版健康保険組合

令和8年3月



特例退職被保険者制度ってナニ？



会社を退職したあとは、健康保険の加入は通常、任意継続被保険者か国民健康保険に加入することになります。しかし、出版健保では、老齢厚生年金請求を行い受給権のある方を対象とした「特例退職被保険者制度」を設けています。

【 条 件 】 下記1～4をすべて満たしている方

- 1.在職中の出版健保加入期間が20年以上若しくは40歳以降10年ある
- 2.老齢厚生年金の受給権を有している
- 3.75歳未満である

※（75歳未満でも後期高齢者医療制度の適用を受けている方は加入することができません）

- 4.日本国内に居住している

【申請の期限】

申請には期限があります。老齢厚生年金請求を行った日以降、年金証書を受け取った日の翌日から3カ月以内です。（年金請求時に受け取る年金請求書控と年金見込額照会回答票で申請可能です。）ただし、在職老齢年金受給者は、被保険者資格を喪失した日から3カ月以内

【 提出書類 】

- 「特例退職被保険者資格取得申請書」
- 住民票（個人番号が省略されていて、世帯全員の記載がある、交付されてから3ヶ月以内のもの）
- 老齢厚生年金の年金証書の写し（年金証書が届いていない方は「試算結果」の写し＊繰上げ請求した場合は「年金請求書受付控」も必要）
- 「念書」

【 資格の喪失 】

- ① 後期高齢者医療制度の被保険者（75歳以上または65歳以上75歳未満で障害該当者）となったとき
- ② 健康保険、共済組合、船員保険等の被保険者になったとき
- ③ 死亡したとき
- ④ 生活保護の受給者となったとき
- ⑤ 海外居住となったとき
- ⑥ 健康保険、共済組合、船員保険等の被扶養者となったとき
- ⑦ 保険料を納付期日までに納付しないとき
- ⑧ 資格喪失の申出のあった月の翌月の1日となったとき

特別支給の老齢厚生年金受給開始年齢引き上げに伴う特例退職被保険者制度の加入について

平成25年4月より下記のとおり特別支給の老齢厚生年金（報酬比例部分）の受給開始年齢が段階的に引き上げられ、それに伴い、特例退職被保険者制度への加入年齢も61歳以降に順次引き上げられています。

そのため、特例退職被保険者制度の加入年齢までは、任継続被保険者制度や国民健康保険などにご加入いただくことになります。

※ただし、老齢厚生年金を60歳に繰り上げて受給した場合（年金受給額は減額されます。）は60歳から加入することが可能です。

特別支給の老齢厚生年金（報酬比例部分）受給開始年齢

生年月日（昭和）		報酬比例部分の 支給開始年齢	定額部分の 支給開始年齢
男性	女性		
30年4月2日～32年4月1日	35年4月2日～37年4月1日	62歳	65歳から老齢基礎 年金が支給されます
32年4月2日～34年4月1日	37年4月2日～39年4月1日	63歳	
34年4月2日～36年4月1日	39年4月2日～41年4月1日	64歳	
36年4月2日以降	41年4月2日以降	65歳から老齢基礎年金と老齢厚生年金が支給されます	

試算結果の見本

20××/ 4/ 8 12 ; 40

試算結果 (新法、老齢、基礎、厚年 1)

令××.04.08

氏名 シュッパ[°]ンケンホ[°] タロウ 基礎年金番号 ○○○○-×××××× 生年月日 昭和××.04.02

** 老 齢 基 礎 年 金、特別支給老齢厚生年金 **									
令和×年 4 月	現在の年金見込額	1,234,567	円	厚年機関	444	月			
.....				厚年戦加	0.0	月			
年金見込額内訳	配偶者 有	子の数	0 人	船保戦加	0.0	月			
老齢基礎年金	特別支給老齢厚生年金			沖縄農林	0	月			
本来受給				旧令期間	0	月			
受発	**年**月**日 ** 歳	受発	令和×年 4 月 1 日 65 歳	沖縄免除	0	月			
定 額	***** 円	基本年金額	1,234,567 円	共済期間	0	月			
繰上下額	***** 円	定額部分	0 円	1 号納付	0	月			
付加年金額	***** 円	報酬比例	1,234,567 円	3 号納付	0	月			
繰上下額	***** 円	配偶者加給	0 円	厚船 2 号	0	月			
停 止 額	***** 円	加給年金額	0 円	共済 2 号	0	月			
.....		停 止 額	0 円	付加給付	0	月			
内訳合計額	***** 円	内訳合計額	1,234,567 円	全額免除	0 月	0 月			
		停止コード	000	3/4 免除	0 月	0 月			
		基金代行額	432,109 円 (参考)	半額免除	0 月	0 月			
				1/4 免除	0 月	0 月			
				学特猶予	0 月	合算対象 0 月			
				特定期間	0 月	特定付加 0 月			

実 際 の 年 金 額 は こ の 結 果 と 異 な る 事 が あ り ま す

老齢厚生年金請求書の受付控（見本）

年金請求書（国民年金・厚生年金保険老齢給付）の受付控

本日、**出版太郎**様の年金請求書を受付しました。

日本年金機構では、年金請求書の審査結果について、受付日から2か月以内に「年金証書・年金決定通知書」等で、お知らせするよう努めております。

やむを得ず、「年金証書・年金決定通知書」等のお知らせが、2か月を超えてしまう場合は、その旨ご連絡いたします。

なお、初めての支払いが行われるまでには、年金が決定され「年金証書・年金決定通知書」がお手元に届いてから、おおむね50日かかります。

基礎年金番号（ 〇〇〇〇 － 〇〇〇〇〇〇 ）

審査状況についてのお問い合わせ先

〇〇年金事務所 お客様相談室

所在地

〒101-8305

東京都千代田区神田駿河台〇-〇

電話番号 03-〇〇〇〇-〇〇〇〇

受付年月日

受付

2026.3.-1

日本年金機構

〇〇年金事務所

【一般的な年金相談についてのお問合せ先】

「ねんきんダイヤル」

0000-00-0000（ナビダイヤル）

000 で始まる電話でおかけになる場合は

00-0000-0000（一般電話）

受付時間： 月曜日 午前8：30～午後7：00

火曜日～金曜日 午前8：30～午後5：15

第2土曜日 午前9：00～午後4：00

特例退職被保険者制度の保険料はいくら？

令和8年度の保険料は

一般保険料 23,112円

介護保険料 3,840円(65歳未満の方は出版健保が徴収)

※65歳以上の方は市区町村へ納付

特例退職被保険者制度の保険料額は保険料率等の改定で変更となることがあります。

国民健康保険の保険料額と比べてみてください！

※国民健康保険の保険料額は最寄りの役所にご確認ください。



健康保険料納付方法① 口座振替

健康保険料の納付方法で毎月の自動引き落としを希望される場合は、当組合ホームページにあります、「3-3.健康保険料預金口座振替申込書」をダウンロードの上、必要事項を記入してご提出ください。なお、ダウンロードができない方は、適用課までご連絡ください。

また、前納払い（半年・1年）は自動引き落としはできません。

自動引き落としご利用可能な金融機関

みずほ銀行・三菱UFJ銀行・三井住友銀行・
りそな銀行・埼玉りそな銀行・きらぼし銀行・
文化産業信用組合

適用課 TEL 03-3292-5005

健康保険料納付方法② 前納払い（前納払いは割引があります）

資格取得した日の属する月の翌月分から当年度9月分（半年分）まで、もしくは当年度3月分（1年分）を前納することができます。

標準報酬月額	240 千円
--------	--------

当組合の規約に基づき、前年度9月30日における、特例退職被保険者以外の全被保険者の標準報酬月額平均額等から、標準報酬月額を決定します。

	健康保険料等	介護保険料	保険料合計
料 率	96.3	16	112.3

各月払保険料

1ヵ月分	23,112 円	3,840 円	26,952 円
------	----------	---------	----------

前納払保険料

割引月数	健康保険料	介護保険料	保険料合計
1 ヵ月分	23,036 円	3,827 円	26,863 円
2 ヵ月分	45,997 円	7,642 円	53,639 円
3 ヵ月分	68,884 円	11,444 円	80,328 円
4 ヵ月分	91,696 円	15,235 円	106,931 円
5 ヵ月分	114,433 円	19,012 円	133,445 円
6 ヵ月分	137,096 円	22,778 円	159,874 円
7 ヵ月分	159,686 円	26,531 円	186,217 円
8 ヵ月分	182,201 円	30,272 円	212,473 円
9 ヵ月分	204,643 円	34,001 円	238,644 円
10 ヵ月分	227,012 円	37,717 円	264,729 円
11 ヵ月分	249,308 円	41,421 円	290,729 円
12 ヵ月分	271,531 円	45,114 円	316,645 円

※毎年2月開催の組合会において保険料率等が決定します。
 ※令和8年4月より健康保険料等に子ども・子育て支援金（2.3%）が含まれています。
 ※介護保険料は65歳の誕生月よりお住まいの各市区町村にて納めていただきます。

※前納する場合、取得月の月末までに納入しないと割引は適用されません。

（ただし、月末が土・日・祝日の場合は翌月の最初の営業日が納入期限となります。）

割 引 額	割 引 額
健康保険料	保険料合計
76 円	89 円
227 円	265 円
452 円	528 円
752 円	877 円
1,127 円	1,315 円
1,576 円	1,838 円
2,098 円	2,447 円
2,695 円	3,143 円
3,365 円	3,924 円
4,108 円	4,791 円
4,924 円	5,743 円
5,813 円	6,779 円

（例）65歳未満の方で4月1日に特退の資格取得をされた方

1年分の前納払いを選択した場合

- ・ 4月分（初回月分）は1ヵ月分の 26,952円を納付書発行日以降 10営業日までに納付します。
- ・ 5月分 ～ 翌年3月分（前納対象分）は11ヵ月分の290,729円を4月30日までに納付します。

※翌年4月以降の納付書は 3 月中旬までに送付いたしますので、3月末までに 1年分を納付してください。

（前納払いを1年払いから半年払いに変更、あるいは各月払いまたは口座振替に変更を希望される場合、3月中旬までに適用課あてにご連絡ください。）

特例退職被保険者制度のメリットはナニ？

- 出版健保独自の保険給付があります！

医療費の自己負担額が高額になった場合、限度額を超えた額が高額療養費として支給されます。

保険給付については在職中と同様、一部負担還元金や家族療養費付加金などの付加給付があります。



被保険者の方は、出版健保診療所（東京・御茶ノ水）で今までと同様に一部負担金（自己負担額）が半額で受診できます。

- 保健事業が充実しています！

被保険者の方は、今までと同様に年に1度健康診断を受けることができます。



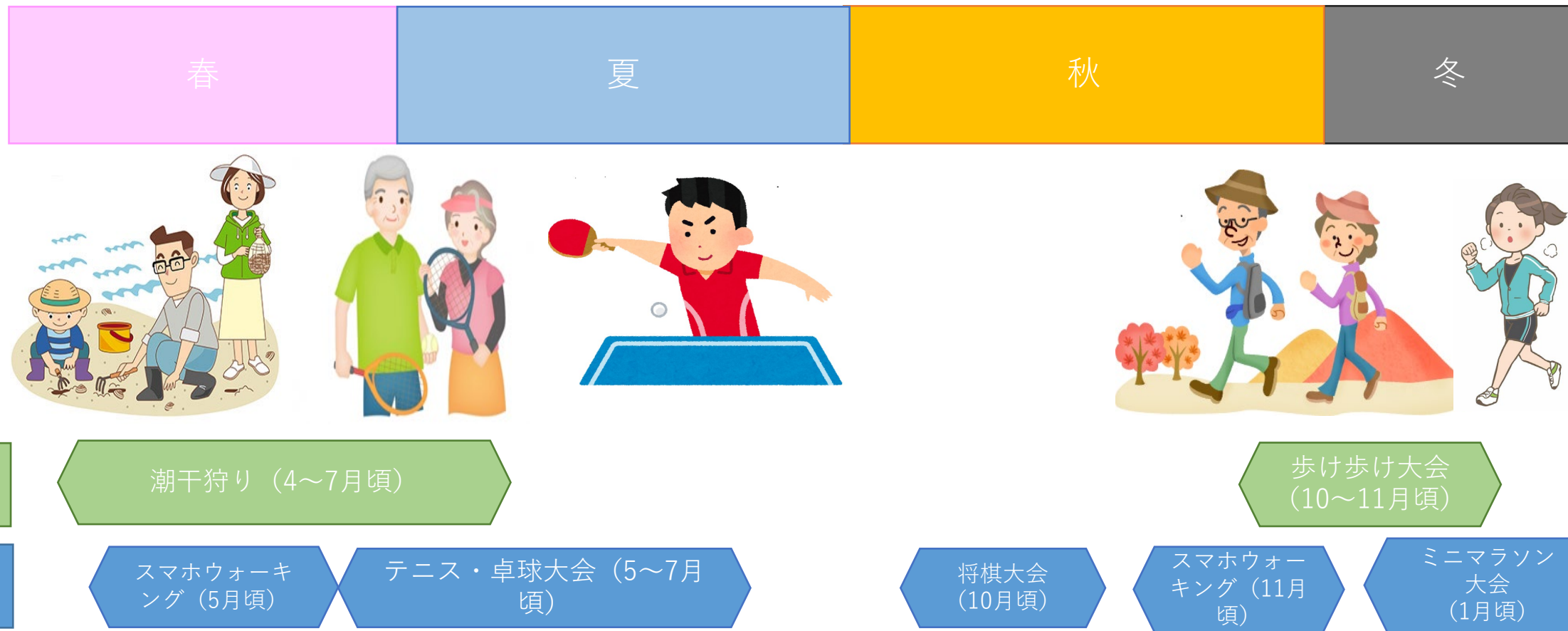
35歳以上の被扶養者を対象とした健診もあります（一部負担金あり）

保養施設（直営・契約）は今までと同じように利用が可能です。

運動施設の利用、大会などにも参加可能です。



出版健保のイベントスケジュール (体育奨励事業)



開催の可否や日程について変更になる場合があります。案内や詳細は、
ホームページでご確認ください。

加入手続きは・・・

- ・ ホームページより「3-1.特例退職被保険者資格取得申請書」と「3-2.特退用念書」をダウンロードの上、年金証書の写し・住民票（世帯全員・3か月以内の交付）を添付してご提出ください。

引き続き家族の方を扶養する場合は「5-2.被扶養者（異動）届（任継・特退用）」をご提出ください。

詳しくは、出版健康保険組合 業務部適用課

TEL 03-3292-5005

大阪支部

TEL 06-6944-4300

までご連絡下さい。

